

* 編集後記 *

本号展望では、元 IGS 副会長で、東京大学・東京理科大学名誉教授の龍岡先生に「水と補強土構造物」をご執筆いただきました。ジオシンセティックス補強土が、改めて土構造物であり、締固めの重要性を再認識する内容です。先生の積み重ねてきた研究成果や知見を現場技術者、設計者に活用できる形で示されており、読み応え十分ですので、是非皆様に一読いただくことをお勧めいたします。

本号では、IGS 日本支部賞受賞者皆様のご紹介をいたしております。その内容を拝見しますと、ジオシンセティックス特性を活かした新用途展開が進んでいるようです。革新的新技術に注目が集まる昨今ですが、市場の要請を的確にとらえ、ジオシンセティックスの性能向上や、新しい用途探索も当学会に与えられ責任であると認識を新たに致しました。今後も、技術情報誌は会員の皆様の新旧技術開発、研究の動向や成果を広く発信する媒体として、ジオシンセティックスの普及と発展の一助としての役割を担っていくべく努めてまいります。

末筆となりましたが、ご多忙の中原稿執筆を快諾して頂き、編集に協力頂いた皆様に心より感謝し、御礼申し上げます。

本号担当：西村 淳、木幡 行宏、角田 晋相

IGS 日本支部編集委員会(名簿)

委員長	木幡 行宏	室蘭工業大学大学院 工学研究科
幹事	西村 淳	三井化学産資(株) 事業本部
委員	藤城 裕也	太陽工業(株) 国土事業本部
委員	内村 太郎	埼玉大学大学院理工学研究科
委員	江崎 孝二	ユニチカ(株) 不織布事業本部
委員	竹本 慎一	(株)クラレ 繊維カンパニー
委員	小浪 岳治	岡三リビック(株) 研究開発部門
委員	高橋 真一	(株)大林組 技術研究所
委員	土橋 和敬	前田工織(株) 環境資材事業本部
委員	角田 晋相	(株)錢高組 技術本部技術研究所
委員	山中 光一	日本大学 理工学部
委員	梶尾 孝之	大嘉産業(株) 産業資材事業部 開発部

IGS 日本支部会員現在数 (2022年3月末現在)

個人会員 195名 学生会員 9名 特別会員 18社 合計 222名

令和4年3月25日

ジオシンセティックス技術情報 (国際ジオシンセティックス学会日本支部・会誌) Vol.38, No.1
発行：国際ジオシンセティックス学会日本支部

〒112-0011 東京都文京区千石4丁目38番2号 (公益社団法人 地盤工学会内)
事務連絡：〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保255

埼玉大学 工学部 環境社会デザイン学科 内村研究室内
TEL 048-858-9002 FAX 048-858-3573 E-mail secret@jcigs.org